

目次

頁

重力波天文学の現状と展望	藤本眞克	100
天文学最前線	天文学最前線	
脈動周期に及ぼす非断熱性の効果・彗星塵の光反射能・星風と星間ガスの相互作用・		
棒渦巻銀河 NGC 5383 の CO 観測・超新星残骸の酸素フィラメント・ケンタウルス		
座AのX線スペクトル・双極分子流天体の高密度分子雲コアは崩壊しつつある		105
教育系大学における天文教育の現状と未来(連載第3回)		
——大阪教育大学における天文教育の現状——	福江 純・定金晃三・横尾武夫	108
光学器械を使う人のために——第4回 望遠鏡のいろいろな使い方——	吉田正太郎	114
もっと天文教育の議論を!	加藤万里子	117
日仏セミナー「活動的星形成を伴う銀河の化学進化」	田村眞一	119
<hr/>		
学会だより		113
NEWS 1986年アンドロメダ座新星		120
賛助会員名簿		120
お知らせ		121
4月の天文暦		121
天文学 定数最前線(4) 秒		122

—表紙写真説明—

かにパルサーからの重力波の探査用重力波アンテナ

(p. 100 藤本氏記事参照)

近世 日本天文学史

渡辺敏夫著

[上巻]通史 A5/460頁 定価 8,500円
 [下巻]観測技術史 A5/520頁 予価12,000円

渡辺博士はこれまで日本天文学史に関する多数の専門的著書論文を発表され、斯学における権威である。今回多年の蘊蓄を傾け、一般読者を対象とした『近世日本天文学史』2巻をまとめられた。取扱われた時代は近世であり、中国はもとより、新しく西洋天文学の影響を受けて天文学が大きく変革発展した時代である。上巻においては日本天文学の流れを興味深くまとめられ、また下巻では天文観測の技術的側面を総合された。博士の研究は豊富な資料を駆使した実証的方法に特色があり、平易な記述はすべて史料に裏付けられている。これまでも日本天文学史に関する著述は幾つか書かれたが、博士のこの大著に比肩すべきものはない。読者はこの大著により近世における日本天文学の発展を知ると共に、先人の努力を偲んで頂だきたい。(叢内清) 内容見本呈

100億年を翔ける宇宙 加藤万里子著
定価1800円

■160 東京都新宿区三栄町8
電話 03 (359) 7371

恒星社厚生閣

バックナンバーのお知らせ

星の手帖

季刊天文誌

編集委員=小尾信弥・古在由秀・藤井旭・村山定男

VOL-1	480円品切	VOL-9	550円
特集 現代の宇宙論		特集 自作望遠鏡	
VOL-2	480円品切	VOL-10	550円
特集 銀河系		特集 天体基礎知識	
VOL-3	480円	VOL-11	550円
特集 天文學者		特集 オリオン座	
VOL-4	480円	VOL-12	550円
特集 太陽系		特集 大口径反射望遠鏡	
VOL-5	480円	VOL-13	550円
特集 天体写真		特集 入門天体写真	
VOL-6	550円	VOL-14	550円
特集 日本の天文学者		特集 新星	
VOL-7	550円	VOL-15	550円
特集 小型天体望遠鏡		特集 太陽	
VOL-8	550円		
特集 天文学最前線			

送料250円

VOL1・2品切れになり再版の予定ございません。

●残部僅少ですので、直接本社へ送料・定価分の切手同封の上お申込み下さい。

河出書房新社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2
TEL03-404-1201 振替東京0-10802